

公開講座「総合2025」第22回

気づきの先はいつも晴れ～心にかかる霧を晴らそう～

国際協力という生き方

～現場で知った「本当の世界」～

12.11

木

13:00-14:30

フリーランス国際協力師
原貫太氏



会場

津田塾大学小平キャンパス特別教室

プロフィール

1994年生まれ。早稲田大学卒。フィリピンで物乞いをする少女と出会ったことをきっかけに、学生時代から国際協力活動始める。在学中からアフリカの難民や元子ども兵士の支援に携わってきた。卒業後は組織に属さず、フリーランスとして国際協力活動を続ける。現在はアフリカを中心に世界各地で取材を行い、貧困や紛争といった国際問題をテーマに情報発信を続けている。YouTubeチャンネルの登録者は約40万人。著書に『あなたとSDGsをつなぐ「世界を正しく見る」習慣』、『世界は誰かの正義でできている アフリカで学んだ二元論に囚われない生き方』、『世界を無視しない大人になるために』など。

担当スタッフより

皆さんは大学で学んでいる国際社会や国際問題について、自分ごととして考えたり何か具体的な行動を起こしたりしたことはあるでしょうか。今回お話しいただく原さんは、大学時代に参加した海外ボランティアでの気づきをきっかけに、現在は「フリーランス国際協力師」として活動されています。現地の人々への支援に取り組みながら、そこでの学びをYouTubeやSNSを通して積極的に発信し、多くの人に“国際問題を自分ごととして考えるきっかけ”を届けています。今回の講義では、原さんの活動の裏側にある想いや、活動を続けるなかで抱えてきた葛藤についても伺います。心の中で感じた違和感やモヤモヤをそのままにせず、次の行動に繋げていくためのヒントを得ていただけたらと思います。